



ラムサールびわっこ大使

第2回学習会（1/2）

2024.10.19(土)

森の観察と里山保全活動を通して 里山について学ぼう！

日 時：令和6年10月19日（土）
場 所：河辺いきものの森（東近江市建部北町）
参加者：びわっこ大使 8名

～タイムスケジュール～

10:20 河辺いきものの森到着
10:25 「愛知川が育んだ河辺いきものの森」に関する講義
11:00 自然観察会、森の散策
12:45 昼食
13:45 シカに関するお話
14:00 「木の枝色鉛筆」作り
14:50 活動のふりかえり
15:15 解散

河辺いきものの森と里山に関する講義

遊林会の熊木さんから、河辺いきものの森と愛知川の関係や里山についてお話を聞きました。



里山は人の関わり方で姿が変わること、人が関わり続けることで、里山の「魅力」と「価値」が生まれることを学びました。

森の散策

あいにくの雨でしたが、森の散策スタートです。



様々な植物や生き物を観察することができました。



どんぐりを拾って、竹に向かって投げてみると・・・いい音！！
どんぐりを夢中で探しては投げ、森の音楽会を楽しみました。



アラカシの間伐体験

午後からの木の枝色鉛筆づくりに必要な枝の調達のために、間伐を行いました。枝を切ることで、林床を明るくして、保全活動につながることを学びました。



お昼ごはん

CoCo壱番屋の川森さん考案の鹿肉カレーをいただきました。



シカのお話

シカによる食害やジビエの活用についてお話を聞きました。実際に食べた鹿肉カレーもジビエの活用方法の1つです。



木の枝色鉛筆づくり体験

まずは、のこぎりでちょうどいい長さに切ります。
次に、色鉛筆の芯を入れる穴をドリルで開けてもらいました。



芯を入れたら、小刀を使って鉛筆の形に削り完成です！



ふりかえり

一日のふりかえりを一人ずつ発表しました。



大使のみなさん、雨の中おつかれさまでした！

